

〇横浜町特産物加工センター機器使用料の改訂について

①ガス料金および部屋使用料の単価について

□1. 現在請求している単価は495円ですが、近年のLPガス原料の高騰に伴い、平成24年度の平均単価が約713円(大手企業報告値)となっております。
(約218円の乖離)

LPガスは世界情勢の煽りを受けやすい天然資源であるが故、為替などにより毎月改訂報告が各業者から出されるため、固定しにくいという特徴があります。

これを考慮し、平成26年度からは単価を700円とすることにします。

②電気料金の値上げについて

□1. 平成25年9月1日から、新たな電力料金が施行されました。
「加工センター」の使用区分は【高圧電力S】という分類で、【主に工場扱い】として管理されています。

現在の使用料) 10円/kWh (既存の設定単価)

↓

今回の改訂~) 15円/kWh (新たな設定単価)

⇒電力会社の単価は、夏季とその他の季節で単価を変えてますが、請求単価は【年間の平均単価】として精算したものです。

③消費税増税の対応について

□1. 平成26年度から、消費税が「5%から8%へ」上昇します。しかしながら、利用者の活用を推進することを考慮するという理由から、消費税の増加分に関しては料金への上乗せを行わないこととします。